

2016年度 線形代数学 B (木曜1限, 担当: 松本佳彦) 中間試験

2016年12月8日(木) 1限 試験時間 60分

配布物: 問題, 解答用紙1枚 (1枚まで追加可), 計算用紙1枚 (追加可)

以下の問題に答えよ. 解答の順番は問わない.

記号 $\mathbb{R}[x]_n$ は, 実数を係数とする n 次以下の x の多項式全体のなすベクトル空間を表すものとする.

1. n を 0 以上の任意の整数とする.

(1) 次式で定義される写像 $T: \mathbb{R}[x]_n \rightarrow \mathbb{R}[x]_{n+1}$ は線形写像である. そのことを証明せよ.

$$T(f(x)) = f'(x) + 2xf(x).$$

(2) 次式で定義される写像 $S: \mathbb{R}[x]_n \rightarrow \mathbb{R}[x]_{2n}$ は線形写像ではない. そのことを証明せよ.

$$S(f(x)) = f(x)^2.$$

2. 数ベクトル空間 \mathbb{R}^4 において, 次の 3 個のベクトル $\mathbf{u}_1, \mathbf{u}_2, \mathbf{u}_3$ を考える.

$$\mathbf{u}_1 = \begin{bmatrix} 2 \\ 3 \\ 0 \\ -1 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{u}_2 = \begin{bmatrix} 1 \\ -2 \\ 4 \\ 1 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{u}_3 = \begin{bmatrix} -3 \\ 0 \\ 3 \\ 0 \end{bmatrix}.$$

(1) $\mathbf{u}_1, \mathbf{u}_2, \mathbf{u}_3$ は一次独立である. そのことを証明せよ.

(2) $\mathbf{u}_1, \mathbf{u}_2, \mathbf{u}_3$ を含む \mathbb{R}^4 の基底を一組求めよ.

3. 次で定義される線形写像 $T_A: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^2$ を考える.

$$T_A(\mathbf{x}) = A\mathbf{x}, \quad A = \begin{bmatrix} 2 & 0 & -1 \\ -1 & 3 & 0 \end{bmatrix}.$$

(1) T_A の階数, すなわち T_A の像 $\text{Im}(T_A)$ の次元を求めよ.

(2) 次に示す \mathbb{R}^3 の基底 E と \mathbb{R}^2 の基底 F に対し, T_A の基底 E, F に関する表現行列を求めよ.

$$E = \left\{ \mathbf{u}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 0 \end{bmatrix}, \mathbf{u}_2 = \begin{bmatrix} -1 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}, \mathbf{u}_3 = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 2 \end{bmatrix} \right\}, \quad F = \left\{ \mathbf{v}_1 = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \end{bmatrix}, \mathbf{v}_2 = \begin{bmatrix} 5 \\ -1 \end{bmatrix} \right\}.$$

4. n を 0 以上の任意の整数とする. 実数 α に対し, 次式で定義される線形変換 $T_\alpha: \mathbb{R}[x]_n \rightarrow \mathbb{R}[x]_n$ を考える.

$$T_\alpha(f(x)) = f'(x) + \alpha f(x).$$

(1) T_0 の像 $\text{Im}(T_0)$ について, $\text{Im}(T_0) \neq \mathbb{R}[x]_n$ であることを証明せよ.

(2) $\alpha \neq 0$ のとき, T_α の像 $\text{Im}(T_\alpha)$ が $\mathbb{R}[x]_n$ に一致することを証明せよ.